

学校応援団だより

～篠崎第三小学校応援団～

「江戸川区学校応援団」は「子どもたちのために役立ちたい」という思いをもっている保護者や地域の方々が、学校の希望することを応援するしくみです。

地域・保護者・家庭が連携し、学校を取り囲む地域全体で子どもを見守り、育てていこうとする活動が「学校応援団」です。

◆ 細木 隆 校長より

本校では、学校応援団を立ち上げる前から、保護者の方を中心とした読み聞かせや図書室の環境整備、地域の方々の登下校の見守り隊など保護者、地域の方々が子供たちの健やかな成長のために汗を流してくださっていました。

そして、一昨年度から学校応援団として立ち上げました。今年度は、以下のように組織を整理し、分かりやすく、取り組みやすい学校応援団として活動をしていきます。この活動を通して「地域と共にある学校」「地域を愛する児童を育てる学校」にしていきたいと思っております。

学校応援団組織

地域の方々と保護者による 学校応援団

学習及び行事支援

- ・授業の学習支援に入り、個に応じた指導を支援します。
- ・校外で学習するときに、児童の安全のため付き添います。
- ・行事に関わる準備や片付け等を手伝います。

保護者による学校応援団

ウェズレーの会

- ・読み聞かせを行います。
- ・図書室の整備をします。

地域の方々による学校応援団

見守り隊

- ・児童の登下校の安全を見守ります。

環境支援

- ・花壇等の整備をします。

◆ 井上 伸也 コーディネーターより

学校応援団を立ち上げて3年目になりました。学校の教育活動に学校応援団が携わることによって、子供たちがよりよい教育が受けられることを願って協力しています。

私は、コーディネーターということで、学校から依頼を受けたことを応援団の方々に連絡し、一緒に活動しています。これまで子供たちと関わりをもってきましたが、真剣に学習し、子供たちが分かった時発見した時の顔は大変輝いています。この輝いた顔をたくさん見られるよう、ますます学校応援団を充実していきたいと思います。



◆活動の様子

地域の方々と保護者による学校応援団



授業の内容によって、地域の方々や保護者が授業の支援に入ります。

授業に複数の大人が入ることで、個に応じた指導が充実します。

保護者による学校応援団



保護者による読書ボランティア「ウェズリーの会」では、朝読書の読み聞かせを行ったり、図書室に児童が喜んで来るよう整備・工夫して下さったりしています。

地域の方々による学校応援団



地域の方々が学校の花壇を定期的に整備して下さいます。

また、登下校時は、いつも児童の安全のために、見守って下さいます。